

モニタリング結果報告書 (令和5年度)

1. 施設概要

施設名	神奈川県立武道館		
所在地	横浜市港北区岸根町725番地		
サイトURL	https://shinkokanagawakenritsu-budokan.com/		
根拠条例	神奈川県立武道館条例		
設置目的(設置時期)	武道の振興を図り、県民の心身の健全な発達に寄与するため(昭和57年6月)		
指定管理者名	シンコースポーツ株式会社		
指定期間	R2.4.1~R7.3.31 (2020年) (2025年)	施設所管課 (事務所)	スポーツ課

2. 総合的な評価

総合的な評価の理由と今後の対応
改修工事のため、令和4年10月から令和6年4月19日まで全館休館となった。休館中のため利用者アンケートを実施していないほか、利用の実績もないため、前年度との比較は困難である。改修工事の進捗管理や工事業者との調整は着実に実施しており、大きな事故や不祥事も発生していない。以上のことから、提案に基づき適切に管理運営が行われており、今後も引き続き適切な管理運営に努めていく。なお、令和5年度は終年休業しており、3項目の評価を判定できないため、3項目は評価なしとした。
＜各項目の詳細説明＞ ◆管理運営等の状況 改修工事期間中、毎週実施された定例会議に参加しながら工事に係る調整等に努めた。また、令和6年度の優先予約の利用団体との調整等、改修工事後のリニューアルオープンに向けた準備を着実にに行った。 ◆利用状況 改修工事による長期休館に伴い、利用者はいなかったことから、比較は困難である。 ◆利用者の満足度 改修工事による長期休館に伴い、施設の貸し出しは実施しておらず、利用者アンケートを実施できなかったことから、例年と同じ基準で評価をすることはできなかった。 ◆収支状況 改修工事による長期休館に伴い、利用料収入が当初予算額を下回って0円となった。支出は、改修工事の工期が延長されたため、当初予算額を下回った。評価としてはA評価となっているが、休館で施設の利用がなかったこと、工事期間中にかかった多くの費用は工事施工業者負担となったため支出を抑えられたことにより、収支比率が101%となったためである。 ◆苦情・要望等 なし ◆事故・不祥事等 なし ◆労働環境の確保に係る取組状況 指摘・指導等はなく、業務は適切に行われている。 ◆その他 なし

3. 3項目評価の結果

3項目評価	利用状況 (項目6参照)	利用者の満足度 (項目7参照)	収支状況 (項目8参照)	3項目評価とは、3つの項目(利用状況、利用者の満足度、収支状況)の評価結果をもとに行う評価をいう。
—	—	—	A	S:極めて良好 A:良好 B:一部改善が必要 C:抜本的な改善が必要

4. 定期・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告 確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	無	
現地調査等 の実施状況	実施頻度	現地調査等の内容
	週1回1時間程度	下記意見交換の中で、改修工事の対象範囲外であるがリニューアルオープンまでに修繕等が必要な箇所の現地を確認した。
意見交換等 の実施状況	実施頻度	意見交換等の内容
	月1回1時間程度	県と指定管理者、改修工事施工業者、住宅営繕事務所との間で定例会を実施し、工事の進捗状況等について共有した。
随時モニタリングにおける 指導・改善勧告等の 有無	有 ☒ 無	指導・改善勧告等の内容

5. 管理運営等の状況

〔 指定管理業務 〕

事業計画の主な内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
施設における平等なサービス提供	施設情報は、例年適正かつ迅速なサービスの提供を基本スタンスとし、県広報・ホームページ・パンフレット・館内館外掲示板や岸根公園駅の掲示板等の様々な媒体を通じて県民に対する情報提供に努めている。令和5年度も工期延長前は12月以降再開館する想定だったため情報提供の準備をしていたが、工期延長により終年休業となったことから、実施していない。	引き続き、適切な運営及びサービスの充実に努めてもらいたい。
武道の普及・振興に資する取組	自主事業を含む一般稽古等を実施する想定としていたが、改修工事の工期延長により終年休業となり、実施できなかった。	引き続き、適切な運営及びサービスの充実に努めてもらいたい。
施設の維持管理とサービスの向上	より快適なサービスを提供するにあたり、施設の日常点検を随時行い、修繕等が必要な場合には適宜迅速に対処するため準備していたが、改修工事の工期延長により令和5年度は終年休業となったことから、実施していない。（以下抜粋） 〔委託清掃業務〕 ・年一回…ガラス清掃、受水槽清掃、高木植栽清掃 ・半期一回…ワックスがけ清掃 〔サービス向上〕 ・休館日の隔週化 ・職員の接客教育の実施 ・意見箱の設置 〔設備面の維持管理〕 ・3回/日の道場及び館内点検	引き続き、適切な運営及びサービスの充実に努めてもらいたい。

〔 参考：自主事業 〕

事業計画の主な内容	実施状況等
書道教室の開催 稼働率の低い会議室の有効利用及び武道を行わない県民に対しても書道を切り口として武道館の利用・アピールを目的とする。	改修工事の工期延長で終年休業となり、実施できなかった。
健康づくり事業ヨガ教室の実施 平日稼働率の低い柔道場の有効利用及び県民の健康増進を図るため、ヨガ教室を実施する。	改修工事の工期延長で終年休業となり、実施できなかった。
健康づくり事業生活筋力ゆっくりプログラム教室の実施 上記同様、会議室の有効利用及び県民の健康増進、生活習慣病予防を図るため、中高年を対象とした健康づくり教室を実施する。	改修工事の工期延長で終年休業となり、実施できなかった。
健康づくり転倒予防運動セミナー体験会の実施 上記同様、会議室の有効利用及び県民の健康増進、生活習慣病予防及び未病で健康な暮らしの増進を図るため、高齢者を対象とした健康づくり教室を実施する。	改修工事の工期延長で終年休業となり、実施できなかった。
健康づくり事業ラウンドフィットネスの実施 上記同様、会議室の有効利用及び県民の健康増進を図るため、油圧式トレーニングマシンによる筋力運動とリズムに合わせたステップによる有酸素運動を交互に実施する健康づくり教室を実施する。	改修工事の工期延長で終年休業となり、実施できなかった。

6. 利用状況

評価	《評価の目安》 目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 ※施設の特徴から利用状況の評価を行わない場合は「目標値の設定根拠」欄に当該理由を、「目標値」欄に代わりとなる数値（定員数等）を記載してください（女性自立支援施設と県営住宅等が該当）。
—	

	前々年度	前年度	令和5年度
利用者数※	79,924	72,581	0
対前年度比		90.8%	—
目標値	220,000	110,000	0
目標達成率	36.3%	66.0%	—

目標値の設定根拠： 改修工事の工期変更により終年休業となったため、利用
者が見込めないことから、目標値を0とした。

利用者数の算出方法（対象）： 延べ来場者数の集計

※原則は人数だが、施設の状況等により変更可能。単位を変更した場合はその理由 _____

＜備考＞
令和4年10月から令和6年4月19日まで改修工事により休館となったため、令和5年度は終年休業。

7. 利用者の満足度

評価	《評価の目安》 「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上　A：70%以上～90%未満　B：50%以上～70%未満　C：50%未満 ※評価はサービス内容の総合的評価の「満足」回答割合で行う。
—	

満足度調査の実施内容	協定に定めた調査内容	実施結果と分析
	年度協定締結時は、改修工事が11月末までの予定であったため、3月に調査予定としていた。	改修工事の工期の延長により、令和5年度は終年休業となったことから、実施していない。

[サービス内容の総合的評価]

質問内容 _____

実施した調査の配布方法 _____ 回収数／配布数 _____ / _____ = _____

配布(サンプル)対象 _____

	満足	どちらか といえば 満足	どちらか といえば 不満	不満	合計	満足、不満に回答が あった場合はその理由
サービス内容の総合的評価の回答数	—	—	—	—	—	
回答率						
前年度の回答数	21	28	1	0	50	
前年度回答率	42.0%	56.0%	2.0%			
回答率の 対前年度比						

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

<備 考>

8. 収支状況

評価	《評価の目安：収支差額の当初予算額が0円の施設》 収入合計／支出合計の比率が、S(優良)：105%以上 A(良好)：100%～105%未 満 B(概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満 C(収支比率に15% を超えるマイナスが生じている)：85%未満
A	

[指定管理業務]

(単位：千円)

		収入の状況					支出の状況	収支の状況	
		指定管理料	利用料金	その他収入	その他収入 の主な内訳	収入合計	支出	収支差額	収支比率
前々年度	当初予算	30,000	14,435	0	武道教室等の 見込み額は 利用料金に 含む	44,435	44,435	0	
	決算	30,354	7,734	1,519	武道教室 1,312 一般稽古 56 自販機 151	39,607	42,681	-3,074	92.80%
前年度	当初予算	25,839	7,776	0	武道教室等の 見込み額は 利用料金に 含む	33,615	33,615	0	
	決算	25,655	4,725	3,788	武道教室 2,117 一般稽古 67 自販機他 1,604	34,168	37,805	-3,637	90.38%
令和5年度	当初予算	22,067	3,438	0	武道教室等の 見込み額は 利用料金に 含む	25,505	25,505	0	
	決算	18,511	0	5,206	工事業者による 光熱水費等支払い 4,620 原油価格高騰に係る 補填 586	23,717	23,463	254	101.08%

※支出に納付金が含まれる場合、その内数			(単位：千円)
令和5年度 /	前年度 /	前々年度 /	

＜備考＞

9. 苦情・要望等 ☐ 該当なし

分野	報告件数		概要	対応状況
施設・設備		件		
		件		
職員対応		件		
		件		
事業内容		件		
		件		
その他		件		
		件		

※指定管理者に起因するものを記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

10. 事故・不祥事等 ☐ 該当なし

発生日	①発生時の詳細な状況 ②県職員による確認の状況（内容及び実施日を記入） ③その後の経過（現在に至るまでの負傷者の状況、再発防止策等） ④施設に対する問題点の指摘やクレームの有無（有の場合は概要を記入） ⑤原因及び費用負担の有無（費用負担が有の場合は内容および負担者を記入） ⑥記者発表の有無（有の場合はその年月日を記入）
	① ② ③ ④ ⑤ ⑥

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事について改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。

11. 労働環境の確保に係る取組状況

確認項目	指摘事項の有無	備考
法令に基づく手続き	無	
職員の配置体制	無	
労働時間	無	
職場環境	無	

※指摘事項は、県による監査（包括外部監査含む）又は労働基準監督署によるものとし、有とした場合は備考欄に概要を記載。